

キャンプファイヤー



国立淡路青少年交流の家

キャンプファイヤー

■ 概要

たき火を囲んで行われる活動です。
ファイヤー場は、吹上浜に3か所、キャンプ場に1か所あります。

■ ねらい

- ◆友情、親愛を育む。
- ◆異年齢とふれあい尊敬、思いやりを育む。
- ◆自然への畏敬の念、感謝の心を育む。
- ◆自分自身を振り返る。

■ 準備物

	準備物	必要数
1	●薪・柞木(購入可能)	必要分
2	●軍手(ファイヤーキーパー用)	
3	●ライター	
4	○灯油(購入可能)	
5	○新聞紙	
6	○音楽プレイヤー	
7	△ワイヤレスアンプ	1台 (マイク2本)
8	△トーチ棒 ※トーチ棒先の缶の中に入れるタオルもしくはぞうきん(綿100%のもの)は団体でご準備ください。	1団体 10本まで
9	△コードドラム	2台
10	△バケツ	1個

- 必要なもの
- あると良いもの
- △ 交流の家にあるもの

■ 服装 火を扱う際に安全な服装

■ 指導者、人数、費用など

対象	小学生以上
指導形態	団体指導者による指導
人数	~120人(場所によって異なります)
実施可能時間	18:00~21:00
場所	吹上浜(3か所)
時期	3月頃~11月頃

■ 料金表

種類	数量	料金	
薪	1束	420円(~R7.5.31)	520円(R7.6.1~)
柞木	1束	520円(~R7.5.31)	620円(R7.6.1~)
灯油	1ℓ	140円	

■ 数量目安

種類	50名まで	50名以上
薪	3束	5束
柞木	16束	24束
灯油	1ℓ	1ℓ

■ 展開

	活動	研修生の動き	団体指導員の動き
準備	準備	・(準備の補助)	・薪、桧木、灯油を注文している場合は、 野外炊飯食材受け渡し場所(桜棟向かい)で受け取る。 ・トーチ棒等必要物を事務室で受け取る。 ・薪を組む。 (吹上浜の場合は、蓋を外したファイヤー台の上で組んでください。)
90分程度 活動中	キャンプファイヤー	・活動	・プログラムを進行する。
片付け	片付け	・(片付けの補助) ・施設内に入る際に、 靴についた砂を落とす。	・ファイヤー台の蓋を閉める。 (燃え残った薪の火は消さないでください。) ・使用した道具は元の位置に返却する。 ・余った薪、灯油は、翌日食堂に返却する。 (束のままの薪は、返品することができます。)

■ 留意点

- ・火の取扱いに注意する。

■ 雨天等による中止時の対応

- ・研修室が空いていれば、キャンドルのつどいや、レクリエーション等への変更が可能です。

(雨天が予想される場合は、前日にプログラムの調整を行います。
キャンドルのつどいに変更する場合は、ローソク等を物品申込フォームにて、食堂に申し込んでおく必要があります。)



